

研究実施のお知らせ

2022年1月12日 ver.1.0

2023年3月18日 ver.2.0

研究課題名

緑内障患者におけるマイボーム腺機能不全の頻度

研究の対象となる方

2018年4月から2023年3月に島根大学医学部附属病院眼科を受診された緑内障の方（緑内障疑い、高眼圧症を含む）

研究の目的・意義

マイボーム腺機能不全（MGD）は、眼部不快感や異物感、ドライアイの原因となるまぶたの異常で、年齢と共に有病率が増加することが知られています。MGDは、緑内障に対する点眼薬の使用によっても発症する可能性があります。詳細は不明です。本研究では、島根大学を受診された緑内障患者さんの中でのMGDの頻度を調べます。加えて、使用している薬剤毎にMGDの頻度を比較する事で、薬剤によるMGD発症への影響を調べます。

研究の方法

対象となる患者さんの電子カルテから年齢、性、使用している緑内障薬剤、プロスタグランジン関連眼周囲症スコア（SU-PAP分類スコア）を調査します。

カルテに保存されている記載または眼の写真から、MGDの有無を判定します。

全てのデータは匿名化して扱います。収集したデータは、島根大学医学部眼科学講座内の外部から容易にアクセスできないPCに保管します。PCにはセキュリティを設定し、パスワードで使用可能な研究者を制限します。

研究に関するデータ及び関連資料（研究に関する手続き資料を含む）は、研究の終了を報告してから少なくとも5年間保管し、その後消去します。

研究の結果は、眼科関連の学術誌および学会で公表します。

利用停止のお申し出はいつでも可能ですが、結果の公表を行った後はご要望に沿えません。

研究の期間

2022年2月（研究許可後）～2025年3月

研究組織

この研究は島根大学医学部眼科学講座が行います。

研究責任者（研究で利用する・情報の管理責任者）：

島根大学医学部眼科学講座 谷戸正樹

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身またはご家族の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部眼科学講座 谷戸正樹（たにとまさき）

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2284 FAX 0853-20-2278